



CONTENTS

	頁
■ ごあいさつ	2
■ 経営方針	3
■ 平成28年度中間期の事業の概況（単体）	4
■ 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための 取組みの状況～地域密着型金融の実践～	6
資料編	
■ 単体情報	11～30
・ 経営指標	11
・ 中間財務諸表	13
・ 損益の状況	19
・ 預金	21
・ 貸出金	22
・ 不良債権の状況	25
・ 証券業務	26
・ 有価証券の時価等情報	27
・ 金銭の信託の時価等情報	28
・ その他有価証券評価差額金	28
・ デリバティブ取引情報	29
・ 株式の状況	30
■ 連結情報	31～43
・ 銀行及びその子会社等の概況	31
・ 銀行及びその子会社等の主要な業務	31
・ 銀行及びその子会社等の直近の2中間連結 会計期間における財産の状況	33
■ バーゼルⅢ第3の柱に基づく 開示事項	44～57
■ 開示項目一覧	58

PROFILE

■ 名称	株式会社 筑邦銀行
■ 本店所在地	久留米市諏訪野町2456-1
■ 設立	昭和27年12月23日
■ 総資産	7,596億円
■ 預金・譲渡性預金	6,805億円
■ 貸出金	4,448億円
■ 資本金	80億円
■ 株主数	2,853名
■ 従業員数	680名
■ 店舗数	44か店

(平成28年9月30日現在)



シンボルマーク

筑邦銀行の頭文字のCをモチーフとしたスマートでダイナミックなフォルムは銀行と地域、お客さまとの輪を、3本の線は「ちくぎん」が大切にしている3つの〈C〉 Challenge・Confidence・Communicationを表します。

表紙について

だいぜん じたまたれぐう おによ
(大善寺玉垂宮の鬼夜)

大善寺玉垂宮の鬼夜は、久留米市大善寺町で大晦日の夜から正月7日まで行われる鬼会(おにえ)の最終日に行われる行事で、日本三大火祭りの一つに数えられています。1600年余りの伝統があり、平成6年12月13日には国の重要無形民俗文化財に指定されました。

始まりは、仁徳天皇56年(368年)1月7日、勅命により藤原大臣が、当地を荒し人民を苦しめていた賊徒・肥前国水土の桜桃沈輪(ゆすらちんりん)を、闇夜に松明を照らして探し出し、首を討ち取って焼却したことだといわれています。

鬼夜は、昼の鬼面尊神の神事と種時き神事、夜の大松明廻しと鉦面神事・鬼の堂回りなどの神事からなります。クライマックスを飾る大松明廻しは、直径約1m、全長約13m、重さ約1.2tの6本の大松明を、数百人の締め込み姿の氏子若衆がカリマタ(先が二又になった樅の棒)で支え、火の粉を散らしながら本殿を廻ります。

この大松明の火の粉を浴びると無病息災といわれ、家内安全、開運招福などを祈願する人々で毎年賑わっています。

表紙写真出所

(公財)久留米観光コンベンション国際交流協会

●本誌は銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。

●本誌に掲載している計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。